

事務事業事後評価シート[平成26年度事業]

1. 基本情報

■事業の担当課	まちづくり部生涯学習文化課		■担当係	芸術文化係
■評価事業名称	北上市民芸術祭開催費補助金			
■評価事業コード	090200 - 072	■会計区分	一般会計	
■総合計画での位置づけ	■政策	02 生きる力を育み、文化が躍動するまちづくり		
	■基本施策	04 芸術文化の振興・国際交流の推進		
	■施策	01 芸術文化活動の推進		
■事業の種類	06 負担金・補助金(ソフト事業)		■政策・業務区分	政策
■法令の根拠区分	法令に特に定めのないもの			
■法令等の名称				
■関連計画の名称				
■事業の概要	北上市民芸術祭の開催を通じ、市民の創作意欲と技術が向上する。芸術祭に会場することにより、市民の理解と関心が深まる。北上市民芸術祭開催の支援に係る補助7,000千円			

2. 細事業の活動実績情報

細事業コード	細事業名称	事業の対象	平成26年度事業計画	平成26年度事業量実績
01	北上市民芸術祭開催費補助金	実行委員会	さくらホール、市民交流プラザ等で舞台、展示の発表	・参加事業数 58事業 □事業参加人員 9,882人 □出展数 6,972点 □入場人員 27,059人

3. 投入コスト情報

(単位:千円)

	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	備考
直接事業費	7,001	7,000	7,006	7,011	
人件費	81		534	237	
その他(公債費・減価償却費等)					
フルコスト	7,082	7,000	7,540	7,248	

4. 評価指標等の状況

指標コード	指標名	23年度	24年度	25年度	26年度	指標の説明
01	参加事業数	52	53	54	58	
02	出展作品数	5329	6774	6792	6972	
03	芸術祭延べ参加人数	28,583	34,371	33,486	36,941	出展人数+観覧人数

事務事業事後評価シート[平成26年度事業]

04	参加1事業当りコスト	136,192円	132,075円		経費/事業数
05	作品1点当りコスト	1,329円	1,033円		経費/作品数

5. 事後評価(「政策」事業類型5・6のみ)

■目標達成状況

- A. 順調
- B. 概ね順調
- C. 遅れている

達成状況の分析

出典作品、参加者とのみ増加しており市民の芸術文化活動発表の場として充用な役割を果たしている。

問題点・課題等

団体ごとまた旧市町村ごとの事業となっており、今後どのようにまとめていくかが課題となっている。

1. 直接的な受益者の範囲

- 不特定多数に及ぶ
- 特定されるが多数に及ぶ
- 特定少数に限定される

2. 事業廃止の影響

- 大きな不利益やリスクが生じる
- ある程度の不利益やリスクが生じる
- 不利益やリスクは小さい

3. 国・県・民間との競合関係の有無

- 類似の事業はない
- 類似の事業はあるが競合はない
- 類似の事業があり競合する

4. 事業へのニーズの変化

- ニーズが高まっている
- ニーズは変わらない
- ニーズが低下している又は合致しない

5. 施策の改善需要度(市民意識調査)

- 順位が高い
- 順位が中程度
- 順位が低い

6. 施策の優先度(市民意識調査)

- 順位が高い
- 順位が中程度
- 順位が低い

7. 他市町村に比較しての優位性

- 先進的またはユニークな事業である
- 他と同程度の事業である
- 遅れている事業である

8. 実施主体の代替性

- 民間委託等の拡充は難しい
- 民間委託等の拡充が十分に可能
- 全部委託や実施主体の移行が可能

9. 経済性・効率性の向上

- 今以上の効率化や改善は難しい
- 効率化や改善を図ることは十分に可能
- 効率化や改善の余地が大きい

■今後の方向性

- I. 拡充
- II. 継続
- III. 縮小・要改善
- IV. 民間活用・協働事業化
- V. 廃止・休止
- VI. 完了

補足説明